苫小牧市立病院新改革プラン

ローリング版【令和元年度_２年度予算反映】

令 和 2 年 2 月

苫小牧市立病院

【目　　次】

Ⅰ　医療機能等指標に係る数値目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

救急患者数

手術件数

紹介患者数

Ⅱ　経営指標に係る数値目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

1　収支改善に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

経常収支比率

医業収支比率

資金不足比率

2　経費削減に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

職員給与比率

材料費比率

後発医薬品（ジェネリック）使用割合

3　収入確保に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

病床利用率

入院単価

外来単価

4　経営の安定性に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

医師数（臨床研修医等含む）

企業債残高

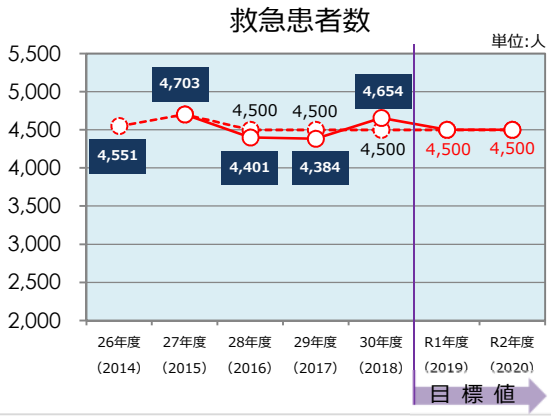
一時借入金残高

5　毎年度の収支計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

Ⅰ　医療機能等指標に係る数値目標

単位：人、件

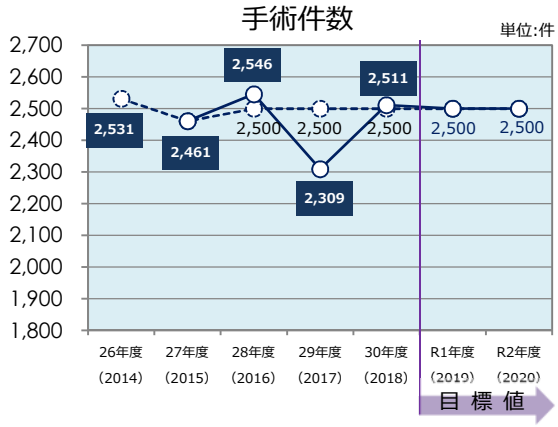
	26 年度（2014）実績	27 年度（2015）実績	28 年度（2016）実績	29 年度（2017）実績	30 年度（2018）実績	R1 年度（2019）見込	R2 年度（2020）
救急患者数	4,551	4,703	4,401	4,384	4,654	4,500	4,500
手術件数	2,531	2,461	2,546	2,309	2,511	2,500	2,500
紹介患者数	8,970	9,422	9,299	8,749	8,758	8,900	9,000



年間 4,500 人程度の受入を維持

救急告示病院として、王子総合病院と輪番を組み、手術や入院を必要とする重症患者を受け入れる二次救急医療機関としての役割を果たしていきます。

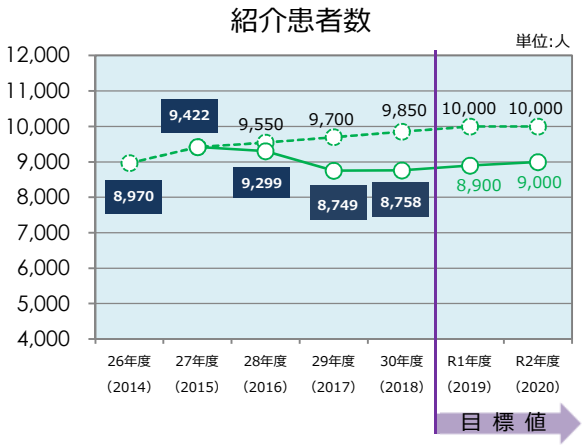
28 年度策定時実績・目標値
ローリング版策定時実績・目標値
白抜き数値 は実績値



年間 2,500 件以上を維持

高度な手術を「安全に」「より多く」行うことが急性期病院の重要な役割となることから、さらなる手術件数増を目指していきます。

28 年度策定時実績・目標値
ローリング版策定時実績・目標値
白抜き数値 は実績値



9,000 人以上を目標

受診患者のうち、地域の医療機関からの紹介により受診した患者数の合計で、地域の医療機関との連携状況を表します。

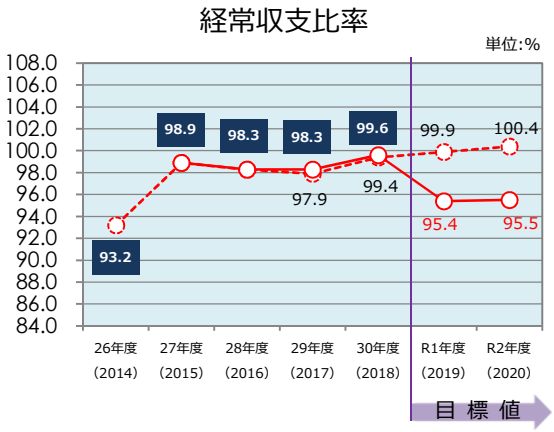
28 年度策定時実績(目標)値
ローリング版策定時実績(目標)値
白抜き数値 は実績値

Ⅱ　経営指標に係る数値目標

1　収支改善に係るもの

単位：%

	26 年度（2014）実績	27 年度（2015）実績	28 年度（2016）実績	29 年度（2017）実績	30 年度（2018）実績	R1 年度（2019）見込	R2 年度（2020）
経常収支比率	93.2	98.9	98.3	98.3	99.6	95.4	95.5
医業収支比率	87.7	90.7	90.7	90.5	90.8	87.1	87.5
資金不足比率	1.2	3.9	4.4	9.2	9.8	15.9	18.9

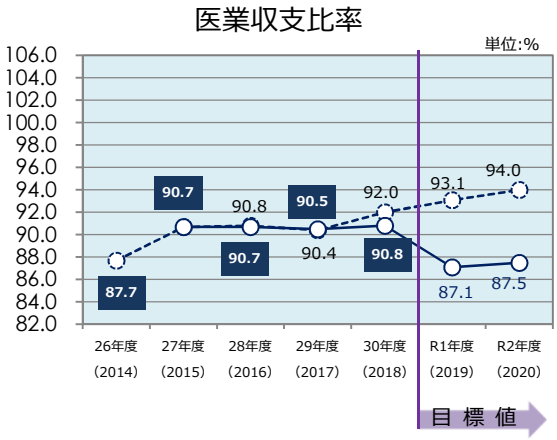


100%以上を目標

経常収益を経常費用で除した値を経常収支比率といいます。

収支の状況を「経常的な収入」と「経常的な支出」との比率で捉え、この比率が高ければより安全性が高いとみなします。

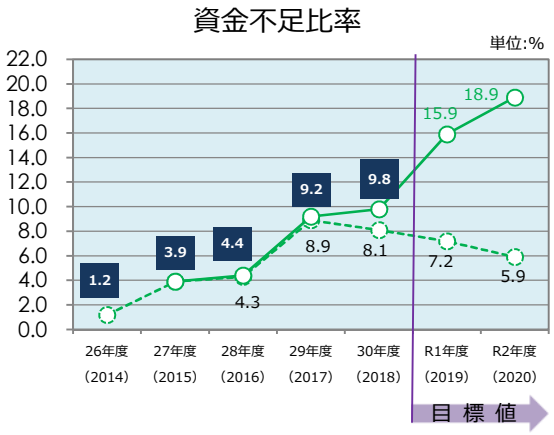
28 年度策定時実績・目標値
ローリング版策定時実績・目標値
白抜き数値 は実績値



比率の着実な上昇を目標

医業収益を医業費用で除した値を医業収支比率といいます。収支の状況を「医業収入」と「医業支出」との比率で捉え、この比率が高ければより医業活動における収益性が高いとみなします。

28 年度策定時実績・目標値
ローリング版策定時実績・目標値
白抜き数値 は実績値



比率の着実な下降を目標

資金不足額を事業の規模（営業収益）で除した値を資金不足比率といいます。この比率が高ければ収入等で資金不足を解消することが困難となり、経営状況に問題があることとなります。

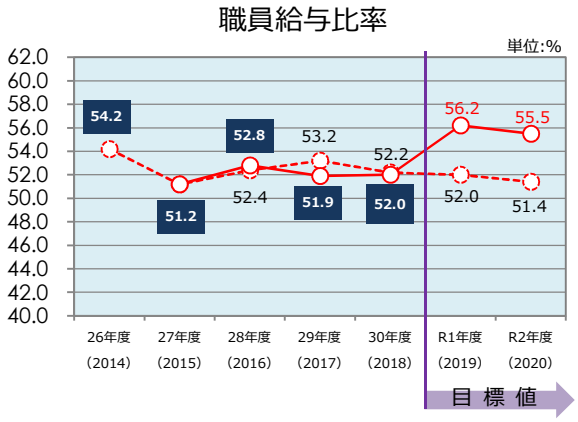
28 年度策定時実績・目標値
ローリング版策定時実績・目標値
白抜き数値 は実績値

※29 年度の比率上昇は会計制度見直しに伴う影響も含む

2　経費削減に係るもの

単位：%

	26 年度（2014）実績	27 年度（2015）実績	28 年度（2016）実績	29 年度（2017）実績	30 年度（2018）実績	R1 年度（2019）見込	R2 年度（2020）
職員給与費比率	54.2	51.2	52.8	51.9	52.0	56.2	55.5
材料費比率	24.0	24.4	23.0	23.9	22.6	22.5	21.7
後発医薬品使用割合	48.8	68.2	83.4	91.9	95.9	90.0	90.0

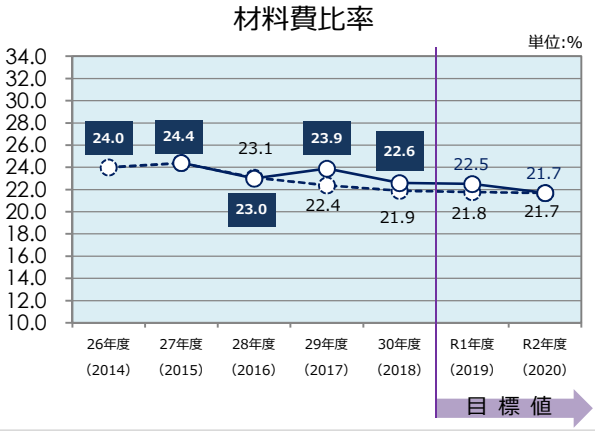


比率の着実な下降を目標

職員給与費を医業収益で除した値を職員給与比率といいます。この比率が高いと医業活動に係る職員給与費の割合が高いことを表します。

28 年度策定時実績・目標値
ローリング版策定時実績・目標値

白抜き数値 は実績値

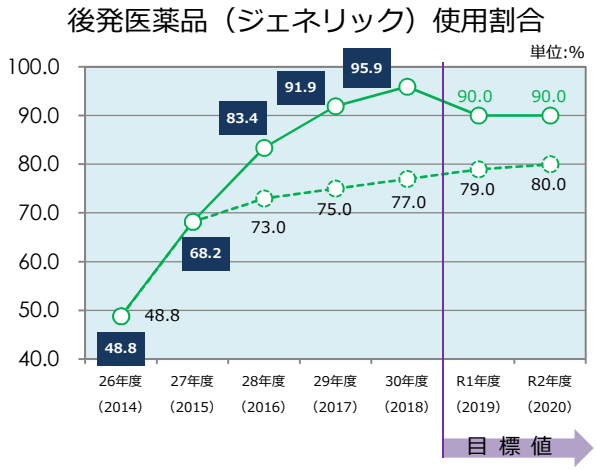


比率の着実な下降を目標

材料費を医業収益で除した値で、医業に係る収益に対し、材料費がどの程度かを表す比率です。この比率が低いと少ない費用で収益を上げていることを表します。

28 年度策定時実績・目標値
ローリング版策定時実績・目標値

白抜き数値 は実績値



90%以上を維持

後発医薬品（ジェネリック医薬品）は、後発医薬品の数量を「後発医薬品のある先発医薬品の数量に後発医薬品の数量を加算した数値」で除した使用割合により評価しますが、診療報酬上の使用割合基準 85%以上より高い90%以上の維持を目標としています。

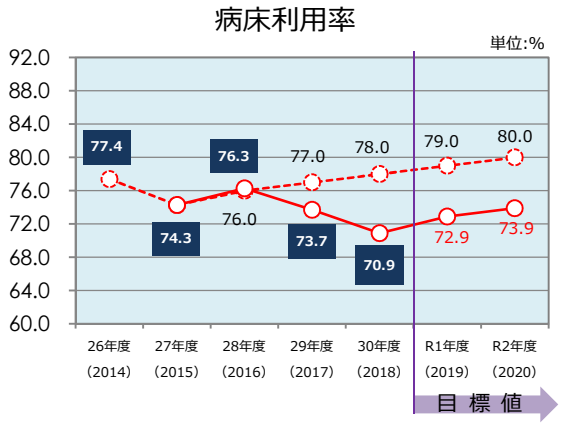
28 年度策定時実績・目標値
ローリング版策定時実績・目標値

白抜き数値 は実績値

3　収入確保に係るもの

単位：%、円

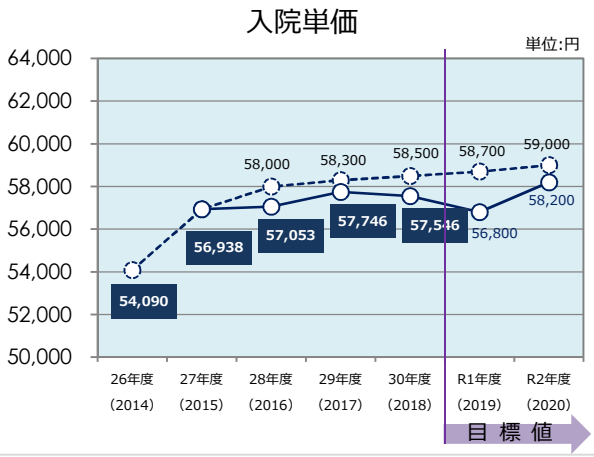
	26 年度（2014）実績	27 年度（2015）実績	28 年度（2016）実績	29 年度（2017）実績	30 年度（2018）実績	R1 年度（2019）見込	R2 年度（2020）
病床利用率	77.4	74.3	76.3	73.7	70.9	72.9	73.9
入 院 単 価	54,090	56,938	57,053	57,746	57,546	56,800	58,200
外 来 単 価	12,307	11,966	12,643	13,194	13,265	12,800	13,100



利用率の着実な上昇を目標

病床が一定期間でどれくらいの割合で利用されているかを表す比率です。入院患者数の増減が入院実患者数の増減によるのか平均在院日数の増減によるのかを表します。

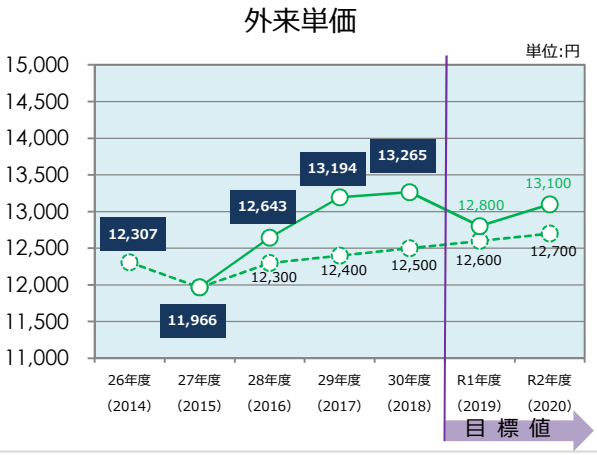
28 年度策定時実績･目標値
ローリング版策定時実績･目標値
白抜き数値 は実績値



58,000 円以上を目標

1 人の患者が入院した場合に 1 日当たりどのくらいの診療費がかかったかという医業収益を表します。

28 年度策定時実績･目標値
ローリング版策定時実績･目標値
白抜き数値 は実績値



13,000 円以上を目標

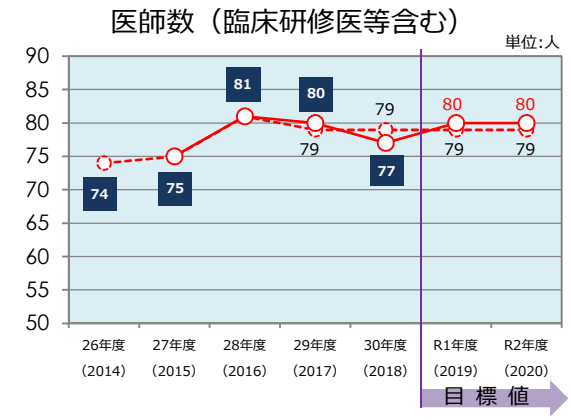
1 人の患者が外来受診した場合に 1 日当たりどのくらいの診療費がかかったかという医業収益を表します。

28 年度策定時実績･目標値
ローリング版策定時実績･目標値
白抜き数値 は実績値

4　経営の安定性に係るもの

単位：人、百万円

	26 年度（2014）実績	27 年度（2015）実績	28 年度（2016）実績	29 年度（2017）実績	30 年度（2018）実績	R1 年度（2019）見込	R2 年度（2020）
医　師　数	74	75	81	80	77	80	80
企業債残高	11,681	11,282	10,810	10,350	9,807	9,354	8,892
一時借入金残高	1,062	1,257	1,471	1,701	1,643	2,013	2,368

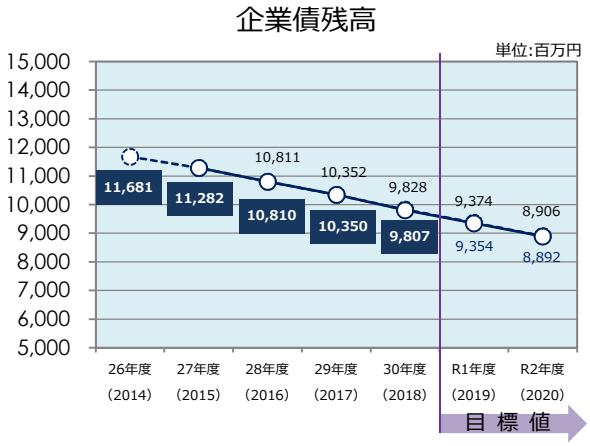


現状維持を目標

公立病院として地域医療を担う役割があることから、安定的な医師確保に向けた取組を、継続的に実施していきます。

28 年度策定時実績･目標値
ローリング版策定時実績･目標値

白抜き数値 は実績値

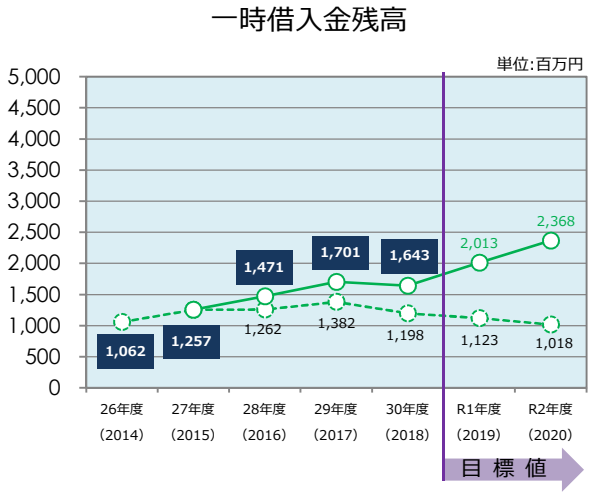


残高の着実な減少を目標

今後、予定されている医療機器等の更新を計画的に実施し、効率的で効果的な設備投資を行っていきます。

28 年度策定時実績･目標値
ローリング版策定時実績･目標値

白抜き数値 は実績値



残高の着実な減少を目標

一会計年度において、現金が不足した場合にその不足を補うため、他会計等から借入れた年度末の残高で、収益等を確保することで、着実に減らしていくこととしています。

28 年度策定時実績･目標値
ローリング版策定時実績･目標値

白抜き数値 は実績値

5　毎年度の収支計画

（単位：百万円）

収益的収支	26年度(実績)(2014)【税抜】	27年度(実績)(2015)【税抜】	28年度(実績)(2016)【税抜】	29年度(実績)(2017)【税抜】	30年度(実績)(2018)【税抜】	R1年度(見込)(2019)【税抜】	R2年度(2020)【税抜】
収益的収入	10,070	10,231	10,403	10,531	10,410	10,490	10,767
医業収益	8,823	8,923	9,144	9,231	9,029	9,102	9,351
入院収益	5,835	5,918	6,068	5,937	5,686	5,791	5,994
外来収益	2,459	2,478	2,520	2,605	2,565	2,545	2,600
その他	529	527	556	689	778	766	757
医業外収益	1,046	1,308	1,255	1,287	1,360	1,357	1,380
特別利益	201	0	4	13	21	31	36
収益的支出	13,339	10,370	10,604	10,725	10,475	11,022	11,291
医業費用	10,062	9,833	10,079	10,201	9,949	10,446	10,688
給与費	4,784	4,573	4,824	4,791	4,699	5,115	5,193
材料費	2,114	2,174	2,107	2,204	2,037	2,048	2,026
経費	2,287	2,227	2,247	2,269	2,328	2,369	2,444
その他	877	859	901	937	885	914	1,025
医業外費用	524	512	503	500	481	519	553
特別損失	2,753	25	22	24	45	57	50
経常収支	▲ 717	▲ 114	▲ 183	▲ 183	▲ 41	▲ 506	▲ 510
純損益	▲ 3,269	▲ 139	▲ 201	▲ 194	▲ 65	▲ 532	▲ 524
内部留保資金	3,245	518	703	704	518	702	823

資本的収支	26年度(実績)(2014)【税込】	27年度(実績)(2015)【税込】	28年度(実績)(2016)【税込】	29年度(実績)(2017)【税込】	30年度(実績)(2018)【税込】	R1年度(見込)(2019)【税込】	R2年度(2020)【税込】
資本的収入	659	714	776	867	1,158	1,168	758
企業債	330	296	296	369	332	300	300
他会計負担金等	302	416	454	486	799	861	457
その他	27	2	26	12	27	7	1
資本的支出	900	1,069	1,143	1,272	1,294	1,802	1,127
建設改良費	392	335	340	412	387	1,004	321
企業債償還金	472	695	768	829	874	753	762
その他	36	39	35	31	33	45	44
資本的収支	▲ 241	▲ 355	▲ 367	▲ 405	▲ 136	▲ 634	▲ 369
資金変動額	▲ 1,127	▲ 371	▲ 250	▲ 253	▲ 231	▲ 107	▲ 259
単年度資金収支	▲ 1,392	▲ 347	▲ 115	▲ 148	86	▲ 571	▲ 329
累積資金収支	▲ 1,119	▲ 1,466	▲ 1,581	▲ 1,729	▲ 1,643	▲ 2,214	▲ 2,543
資金不足算入対象外流動負債	1,007	1,112	1,172	874	753	762	773
資金不足額	112	354	409	855	890	1,452	1,770
資金不足比率（%）	1.2	3.9	4.4	9.2	9.8	15.9	18.9

◆　収支見通しの数値については、公営企業の経営に当たっての留意事項について（総務省通知）の収支計画記載要領に基づき、収益的収支は税抜き、資本的収支は税込みで作成しています。